

制度導入のメリット

メリット1 提供を後押し

貴社従業員の方が患者さんと適合した場合※、本制度があることで上司や同僚など周囲の理解が得られやすくなり、安心して提供することができます。

メリット2 社会にアピール

対外的に「社会貢献」という点をアピールできます。

※よくある質問 「導入後、どのくらいの頻度で制度利用者が出るのか」

提供ドナーが出る確率は、数千人規模の会社で数年に1人程度です。

ドナー登録できる方

- 骨髄・末梢血幹細胞の提供の内容を十分に理解している方
- 年齢が18歳以上、54歳以下で健康状態が良好な方
- 体重が男性45kg以上／女性40kg以上の方
- ・ 提供できる年齢は20歳以上、55歳以下です
- ・ 提供にあたっては家族の同意が必要です
- ・ ドナー登録後の健康状態によっては、コーディネートを進めることができない場合もあります

ドナー登録できない方

- ・ 病気やけがなどの治療中、または処方薬使用中の方
- ・ がんなど病歴のある方
- ・ 輸血を受けたことがある方や貧血の方

* 上記以外にも条件がございます。詳しくは骨髄バンクHPをご覧ください。

ドナーの声



適合して会社に相談した時、ドナー休暇制度を紹介されて申請した。有給休暇が少なかったもので、とても助かった。 【製造業】



提供の際に自分の有給休暇を10日ほど使った。社内で次の適合ドナーが出た時、大変さを軽減できればと担当部署に働きかけて制度が導入された 【サービス業】

企業の声



労組から社会貢献策の一つとして導入提案があった。ワークライフバランスを考える中で、社員の自己実現や意識向上につながると考えている。 【製造業】



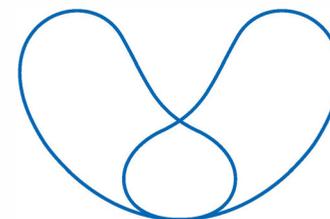
東日本大震災を契機にボランティア休暇など様々な社会貢献を検討している時に（ドナーに適合した）社員から相談があった。制度導入は当該職員の提供後だったが、社会的意義に鑑み遡及して適用した。 【サービス業】

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら下記までご照会ください。既に導入済、もしくは導入が決まりましたらご一報願います。

公益財団法人日本骨髄バンク
広報渉外部 ドナー休暇制度担当
電話：03-5280-1789(平日9時～17時30分)

ドナー休暇制度導入をお願いします



日本骨髄バンク

公益財団法人日本骨髄バンク

<https://www.jmdp.or.jp>